

世界ダウン症の日・世界自閉症啓発デー

パワフル

ネ
ル

私たちには、

展

困難を蹴散らす
才能がある。

2021年3月21日～4月8日

札幌駅西コンコース 元気ショップいこ～る

私たちには、 困難を蹴散らす才能がある。

今、私たちの前には、かつてない「困難」があります。

もたらす不安は先行きが見えず、人々が寄り添いあうことさえも阻む、無慈悲で横暴な「困難」が。

3月21日は、「世界ダウン症の日」、4月2日は、「世界自閉症啓発デー」です。

ダウン症も自閉症も、先天性の疾患です。

生まれながらに、彼らには多くの「困難」があるのだろう、そう思う人は、おそらく少なくないでしょう。

元気ショップいこ～るは、ダウン症、自閉症のある方々が かがやく姿を集めたパネル展を行います。

「困難」とは、心の在りよう なのだと、

パネルの彼らは、力強くかつ軽快に語りかけ、きっと私たちを勇気づけてくれるでしょう。

世界ダウン症の日とは

2012年3月21日から毎年、「世界ダウン症の日」に向けてダウン症のある人たちがその人らしく、安心して暮らしていけるよう、日本中・世界中で啓発イベントが行われます。毎年定められた日に、特定の事項に対して、特に重点的問題解決を全世界の団体・個人に呼びかけるための日。国際デー当日や前後には、世界各地で記念行事が行われています。日本ダウン症協会では、3月21日の世界ダウン症の日とともに、4月2日の世界自閉症啓発デーも知って頂きたいと協働しています。〈公益財団法人日本ダウン症協会 HP より抜粋〉

世界自閉症啓発デーとは

国連総会（H19開催）において、カタル王国王妃の提案により、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。毎年、世界自閉症啓発デーの4月2日から8日を発達障害啓発週間として、シンポジウムの開催やランドマークのブルーライトアップ等の活動を行っています。自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解をしていただくことは、発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながるものと考えております。〈世界自閉症啓発デー日本実行委員会 HP より抜粋〉



パネル展中の4月2日から8日まで、いこ～るでも自閉症啓発デー札幌イベントマスコット「らいあぶ」グッズを販売します。



「らいあぶ」グッズ
公式ネットショップ

元気ショップいこ～る「パワフルパネル展」

主催：一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会

特別協力：北海道小鳩会（ダウン症児・者親の会）、北海道自閉症協会札幌分会（札幌ポプラ会）

協力：一般社団法人スマイルウォーキング倶楽部、株式会社エムブイピークリエイティブジャパン

後援：一般社団法人北海道手をつなぐ育成会

企画：Mental-Consul

【写真提供】

北海道小鳩会（ダウン症児・者親の会）、北海道自閉症協会札幌分会（札幌ポプラ会）

一般社団法人スマイルウォーキング倶楽部